

令和5年度 第1回 八千浦区地域協議会

次 第

日時：令和5年4月28日（金）午後6時30分～

会場：八千浦交流館はまぐみ 多目的室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議 題

【協議事項】

・「地域活性化の方向性」について

4 その他

・次回地域協議会

月 日（ ）午後6時30分～ 八千浦交流館はまぐみ

5 閉 会

八千浦区における「地域活性化の方向性」 (案)

《八千浦区の地域活性化に向けて》

八千浦区の海を中心とした豊かな自然と歴史・文化、地域の絆をいかして、
世代を超えて交流し、暮らす人や訪れる人の笑顔があふれる明るいまちを目指します。

○構成要素

- | |
|---|
| ・ 海、砂丘、防風林の保全・活用、火力発電所の夜景など新たな魅力の発信 |
| ・ 歴史・文化の伝承と活用 |
| ・ 地域一貫の小中学校を活かした絆の醸成、地域の担い手の育成 |
| ・ 地域活動やイベントへの積極的な参加・参画を通じた世代間交流、来訪者との交流促進 |
| ・ 保倉川放水路計画を踏まえたまちづくりの推進 |

キャッチフレーズ、構成要素に関する意見

(キャッチフレーズ)

<p>・八千浦区の歴史的風土という個性（強み、特性）をいかして、魅力ある自然の有効活用、地域融和の環境づくりとあらたなまちづくりを目指していきます。</p>
<p>・八千浦区の海岸線に沿った保育園から老人会までの一体域という個性（強み、特性）をいかして、安心して暮らせるまちづくりを目指します。</p>
<p>・八千浦区の明るい町づくり協議会という個性（強み、特性）をいかして、NPO法人を設立します。</p>
<p>・八千浦区の長い海岸線という自然と、9年間一緒の義務教育という個性（強み、特性）をいかして、海を中心とした自然の中で、強い絆を持った次世代の若者を育て、地域に根ざした明るく強いまちを目指します。</p>
<p>・八千浦区の豊かな自然、特に海・砂丘・防風林という個性（強み、特性）をいかして、地域で育てる未来の力、世代を超えてみんなが笑顔で安心して、自信を持って暮らせる町を目指します。</p>
<p>・八千浦区の文化・歴史と海という個性（強み、特性）をいかして、イベントに他地区からも人を呼べる地区にしたい。</p>
<p>・八千浦の海、文化財、文化の伝承、例えば、米大舟、或いは、各地区の神社、歴史の掘り起こし。</p>
<p>・八千浦区の昔からの海岸線沿いからの住まいという個性（強み、特性）をいかして、まとまった地域感情を皆さんで発信。</p>
<p>・八千浦区の火力発電所との共存という個性をいかして、海岸線及び火力の夜景を有効活用したイベントを行います。</p>
<p>・八千浦区の豊かな歴史・文化と海岸線の強みと特性をいかして、人々が定着し集い、世代を超えて交流できることを目指します。</p>

(構成要素)

海・海岸線・立地企業

- ・海岸線周辺、有効活用の企画推進と保存（海岸線・防風林・砂丘）
- ・海岸線・砂丘・防風林を活用した地域づくり
- ・資源である海・砂丘・防風林を活用した地域づくり
- ・海の魅力を生かした行事とまちづくり
- ・海を仲立ちとした来訪者とのふれ合い
- ・海岸線を生かす方法
- ・固有の自然（海岸、砂防林）の活用
- ・長い海岸線と防風林を生かした地域振興
- ・松林、保全活動、松、はまぐみ、はまなすなど
- ・防風林を利用したSDGs、キャンプ場など
- ・海遊び、砂浜遊び、凧揚げ、釣り、風遊び
- ・海岸クリーン作戦
- ・海岸線及び火力の夜景を有効活用したイベントを行う
- ・エネルギー港湾を観光資源として活用
- ・火力発電等の夜景を生かす方法
- ・上越火力の夜景スポットの新設
- ・火力発電所との共存
- ・地域の観光資源PRと見学会の企画開催
- ・自然環境美化と保全活動に取り組む

歴史・文化

- ・歴史文化の伝承と新たなまちづくりの取組
- ・歴史・文化を生かした活動の調査と発展
- ・夷浜米大舟という伝統文化の継承と保存
- ・文化財の掘り起こし。八千浦の歴史を知る古老の聞き取り
- ・米大舟（大潟区は大きなイベントがある）
- ・大きな盆踊り大会
- ・地域の文化伝承を
- ・歴史文化の掘り起こし
- ・歴史文化の伝承、掘り起こし

地域融和・交流促進

- ・地域融和の環境づくりと促進（地域活動・世代間交流・人材育成）
- ・明るい町づくり協議会を中心にした年代の枠を超えた組織づくりと活動
- ・夢やちほから学ぶ
- ・八千浦を知ってもらおうイベントの開催
- ・交流（地区内の世代間交流、他地区民との交流）
- ・イベント開催による地域のつながりを深める
- ・地域活動への積極的な参加の推進
- ・地域外の人に興味を持ってくれるイベント、環境づくり
- ・小学校入学から中学校卒業までの9年間一緒という絆の継続、次世代育成
- ・一村一校のメリットを活かし、学校と地域が協力しまとまったまちづくり
- ・地域一貫の小・中学校の特性を活かした世代間交流
- ・若者を中心とした年齢を問わず意見交換ができる環境づくりとコミュニケーションの推進
- ・若い世代も一緒になったまちづくりの取組
- ・若い世代と語り合う、交流、人材育成
- ・地域交流、若い世代と語り合う
- ・若年世代が楽しみながらまちづくりを語り合う環境づくり

まちづくり

- ・保倉川放水路計画を踏まえた安心したまちづくりの取組
- ・保倉川放水路を生かした町づくり
- ・海水化工跡地に展望台（夏季のみ）、夕日コンサートの実施
- ・寺泊や氷見市番屋街くらいの観光地を目指す？
- ・海水化工跡地のスペースを利用したシーサイドビューキャンプ場（はまぐみの入浴施設を利用）

有田区における「地域活性化の方向性」

《有田区の地域活性化に向けて》

有田区の自然、利便性、さかんな産業などの恵まれた環境をいかして、あらゆる世代が住みやすい地域としてあり続けます。

○構成要素

・ 住んでいて心地よい地域であるための環境維持と防災対策
・ 学校コミュニティを中心としたイベントや活動の推進
・ カルチャーセンターなど地域拠点の利活用
・ あらゆる世代・国籍の人々の支え合いと交流促進
・ 地域で大事にしている行事・歴史・文化の継承と魅力発信

柿崎区における「地域活性化の方向性」

《柿崎区の地域活性化に向けて》

柿崎区の米山と日本海にいだかれた魅力のまちという強み（個性・特性）をいかして、三大薬師「米山」のブランド力を高め、地域を活性化します。

○構成要素

1 発信	・米山・田んぼ・山からの景観、史跡などの魅力を「フォトコンテスト」等、SNS を活用して広く発信します。
2 交流・イベント	・米山の豊かな自然を生かして、キャンプ、グランピング、サウナなど若者と交流できるイベントを企画します。 ・伝統を大切に、「米山・柿崎」を掲げ、各地区のイベント、祭りなどの連携を推進します。
3 産業	・米山の豊かな水を生かした、山・里・海の地産品ブランド力を高め魅力をアピールします。
4 暮らし	・米山と海に囲まれた自然の中で、子育て環境の充実、空き家の活用などを図ることで移住・定住を促進します。
5 文化	・米山を核に史跡や伝統文化を発掘・継承し、広く発信するとともに郷土愛を育てます。
6 「米山・柿崎」ブランド化	・地域の活性化に取り組む旗印として「米山・柿崎」を掲げ、クラウドファンディング、企業の参加等を促進し、柿崎区の自治力を高めます。 ・米山・柿崎の親しみやすいロゴを作り、イベント・地産品に活用します。

頸城区における「地域活性化の方向性」

《頸城区の地域活性化に向けて》

頸城区の豊かな自然や歴史・文化の資産を活かし、花と緑にあふれ、誰もが楽しく暮らせる「住みたい、訪れたいまち」を目指します。

○構成要素

① 大池・小池を活かした観光

② くびきのお宝（レールパーク、館）の活用

③ 季節の花が咲く通学路、ポケットパークの整備

④ 外国人の交流とファーマーズマーケット（買い物難民対策等）の企画

⑤ 情報発信、子どもが楽しむ場の創出

名立区における「地域活性化の方向性」

《名立区の地域活性化に向けて》

名立区の豊かな自然と歴史文化を活かし、次代を担う人を育て、地域で支え合う誰もが安心して暮らせるまちを目指していきます。

○構成要素

- | |
|-------------------------------|
| ・ 地域固有の資源（山・川・海 ほか）を活用した地域の振興 |
| ・ 歴史・文化の継承、平和を願う活動の継続・発展 |
| ・ 次代の名立区を担う人材の育成 |
| ・ 若い世代も一緒になったまちづくりの取組 |
| ・ いつまでも安心して暮らすことのできる福祉の充実 |
| ・ 地域全体での支え合いの推進 |